

住所:東大和市向原 6-1

園長 宮本和美

TEL:042-562-1260

http://www.mmjp.or.jp/takagihoikuen

夏の自然を
感じて..

暑い暑い夏がやってきました。高木保育園の子どもたちは、汗をかきながらも元気にあそび姿がみられます。自然は子どもたちに驚きや気付き、発見をもたらし、好奇心を満足させるものに満ち溢れています。保育園の園庭は、そんな夏の自然がいっぱいです。



夏を代表する花「ひまわり」
少しずつ伸びて自分の背丈より
大きくなっていることに気が
きます。鮮やかな黄色、大きな丸
い形は子どもたちの心を動かし
ます。

小さい赤ちゃんスイカの実が
つきました。すくすく育っ
てくれるかな。食べれるのかな。
愛しい気持ちが育ちます。

大き
なってるね

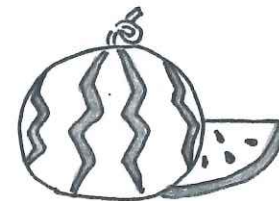


紙風船のように膨らむ果実が
可愛らしい「風船カズラ」
種にある白黒のハート♡模様
が、発見と驚きに繋がります。

突然のカマキリやバッタとの
出会いは、子どもたちの探求心
を刺激します。形や色、
大きさに興味津々です。



がんばれー!
こちだよー!



すいか割り

夏ならではのお楽しみ! エントランスには子どもたちの「がんばれー!!」の
声元気に聞こえてきました。年長さんが目かくしをして棒を持ち
大きなすいかを割るために果敢に挑みます。
年中・少さんは、大きな声で「がんばって!」「まっすぐまっすぐ!」と
応援したり、教えてくれたりします。
くるくる回ってからスタートするので逆方向へ歩いてしまったり、
すいかに当たっても割れずにくやしがりたり、と盛り上がりました。



無事に割れたすいかは給食室
で切ってもらい皆で美味しく
いただきました。
皆のお腹もすいかの
ようになっていたのかな。
心もお腹も
大満足の子もた
ちでした。楽しかったね。



すいかのシャリシャリシャーベットのいかがですか

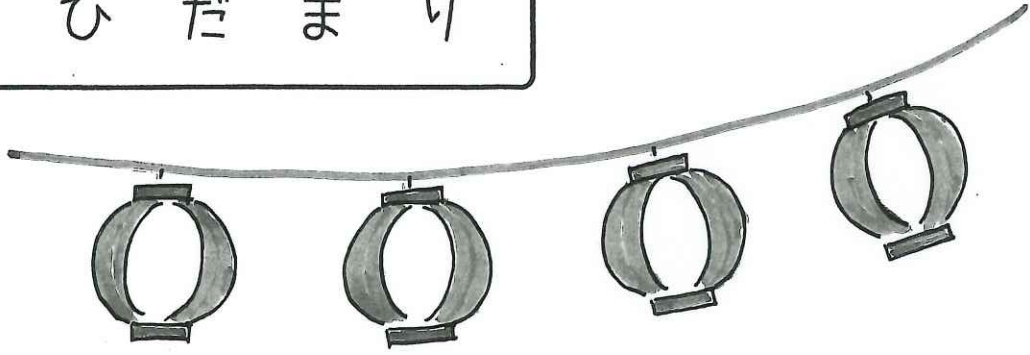
すいかが余った時や、味変でいただけるレシピの紹介です

- ① すいか(約1/4玉)の皮と種を取り除き1口大にカット
- ② 密封保存用ビニール袋にすいかを入れて果肉を少レコす
- ③ 砂糖大粒2 氷大粒4をレンジで加熱して溶かす
- ④ すいかの入っている袋に③を入れて混ぜ冷凍庫へ



シャリシャリ食感も楽しめるひと味違ったスイーツに変身です!!

ひだまり



夏まつり

子どもたちが心待ちにしていた夏まつり。今年も幼思クラスで行われました。いつもと違うお部屋の様子に、どきどきわくわく子どもたちの楽しそうな声が響きました。

ワニワニパニック

どこからワニが出てくるのかな... 牛乳パックの可愛い手作りワニだけど、どきどきスリル感が楽しそうでした。毎年大人気のコーナーです。そして仕掛ける大人も子どもたちと一緒に楽しみました。



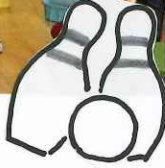
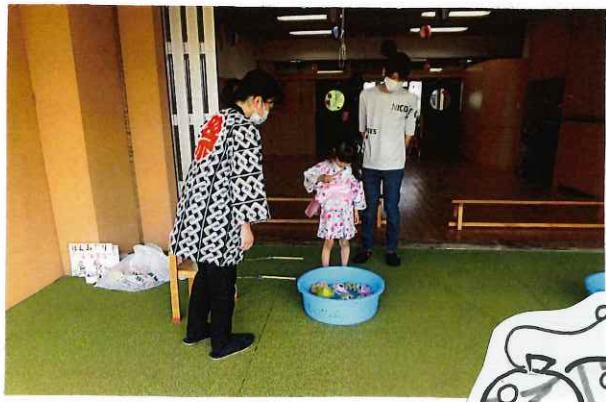
輪なげ

フープの中に立て棒を狙って輪を投げます。何回もチャレンジする子どもたちの姿が印象的でした。そと投げてみたり、両手を使ってみたり、どんどん工夫して上手になっていました。



ボーリング

ボーリングのピンは、年長さんが絵を描いたペットボトルです。自分で作った物が置かれていたり、友だちがあそんでくれる様子を見るととても嬉しい気持ちになりますね。



ヨーヨーつり

様々な形のヨーヨーの中で、欲しい物に狙いを定め指先まで集中して糸を垂らします。すくいあげた時の子どもたちの表情がとても可愛らしかったです。



盆踊り

最後にホールで「まりと殿さま」を踊り、夏まつりの雰囲気を楽しみました。提灯、浴衣、お囃子の音...。目に映る物や聞こえてくる音に夏まつりの風情が感じられたのではないのでしょうか。子どもたちの心に残る「夏」を感じることを大切にしていきたいと思っています。



夏まつりは、稲など実りを妨げる害虫や台風を追い払うために、祈りを捧げたことが由来だといわれています。